

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称 令和4年度第1回美里町政策推進・評価委員会
- 2 開催日時 令和4年7月4日（月）午後2時30分から午後3時20分まで
- 3 開催場所 宮城大学大和キャンパス 401会議室
- 4 会議に出席した者
 - (1) 委員
徳永幸之会長 佐々木秀之副会長 川島滋和委員 名古屋祐子委員
 - (2) 事務局
副町長 須田政好
企画財政課長 高橋 憲彦
企画財政課長補佐 小出 千恵
企画財政課主事 工藤 真吾
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
 - (1) 議題
 - ① 議事録の署名人及び書記について
 - ② 政策評価の取組概要について
 - ③ 次回の会議開催について
 - ④ その他
 - (2) 会議の公開・非公開の別
公開
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の人数
0人
- 8 会議資料
別紙のとおり
- 9 会議の概要

(1) 議事録署名人及び書記について

全体会は議長及び委員の2人署名、個別会は担当委員署名、書記は事務局とする。

(2) 政策評価の実施等について

今後の会議の開催方法については、個別の施策について協議する個別会及び総括する全体会の2つの会議開催方式によって実施し、9月末を目途に委員会として答申することとした。

評価対象は、地方創生関連事業及び重点実施施策のうち主要な施策とし、各委員の施策分担は、資料3のとおり。

(3) 次回以降の会議の開催日程について

第2回委員会 令和4年9月20日(火) 午前10時から
会場 宮城大学

(4) 意見の詳細

別紙のとおり

【午後2時30分 開会】

事務局（高橋課長）	本日は御多忙のところ、御参会いただきまして誠にありがとうございます。 本日、司会を務めさせていただきます美里町企画財政課長の高橋でございます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。 開会に先立ちまして、委員の入替がございましたので、町長より委嘱状の交付を行います。 なお、本日、町長がほかの公務のため欠席しておりますので、副町長の須田より、交付いたします。 お名前をお呼びしますので、その場にお立ち頂きたいと存じます。 名古屋 祐子 様 【委嘱状の交付】
事務局（高橋課長）	それでは、ただ今より、令和4年度第1回美里町政策推進・評価委員会を開会いたします。 開会に当たり副町長の須田より挨拶申し上げます。
須田副町長	委員の皆様、改めましてこんにちは。 副町長の須田政好でございます。本来であれば町長の相澤清一がこちらに参りまして、町の政策推進の評価についてお願いすべきところではありますが、本日、町長がほかの公務のため欠席しておりますため、大変恐縮ではございますが私から御挨拶させていただきます。 徳永会長、佐々木副会長、川島委員の3人の委員におかれましては、任期2年目ということで、引き続きお願いいたします。名古屋委員におかれましては、今回、新たに委嘱させていただき、来年3月の任期までよろしくお願いいたします。 現在の美里町の事業実施の状況について御説明させていただきますと、新型コロナウイルス感染症の影響により、2年数か月間、思うように進んでおりませんでした。令和4年度は規模を縮小しながら、徐々にイベント等も開催の方向に動き出しているような状況でございます。また、令和7年度の開校に向けた新中学校の造成工事が今年の4月から開始されております。3つの中学校を新たに1つの中学校に統合するため、その跡地や校舎等の利活用を検討する必要があります。また、小学校やその他の公共施設も老朽化してきておりますので、人口減少が進む中でどのようなまちづくりを行っていくかが本町における大きなテーマとなっております。このような大きな課題が迫ってきておきながら、ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の対応に追われていたため、精力的な活動ができなかったことから、令和4年度からは迅速に今後のビジョンを描いていきたいと考えております。 本政策推進・評価委員会につきましては、委員の皆様方の専門的な知見で町の政策を評価いただき、今後の政策及びまちづくりに役立てていきたいと考えておりますので、これから3か月間、9月末に町長に答申を行うまで委員の皆様方には政策の評

	価のほど、よろしくお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。
事務局（高橋課長）	続きまして、委員を御紹介いたします。お名前をお呼びいたしますので、簡単に自己紹介いただきますようお願いいたします。 【委員自己紹介】
事務局（高橋課長）	皆様、どうぞよろしくお願いいたします。 ここで、少しお時間をいただき、本日、出席している本町の職員についても紹介させていただきますと思います。 【職員紹介】
事務局（高橋課長）	それでは、次に諮問を行います。 町長から会長へ諮問を行いますので、徳永会長、須田副町長、前へお進みください。
須田副町長	【諮問文書を読み上げ、徳永会長へ渡す。】
事務局（高橋課長）	それでは、協議に入ります。美里町政策推進・評価委員会条例第6条第1項の規定により、会議の議長は会長が務めることと定められております。 徳永会長、議長に就任いただき議事の進行をお願いいたします。
徳永会長	ただ今、議長に就任しました徳永です。委員皆様、よろしくお願いします。 まず初めに、「(1) 議事録の署名人及び書記の選任について」ですが、書記は事務局にお願いしたいと思います。会議録の署名人については、会議の開催形態によっても異なるかと思うので、事務局から説明をお願いしたいと思います。
事務局（工藤補佐）	会議の開催については、委員の皆様にご集まっていただく本日のような全体会と、本町の施策担当課とそれぞれ担当する施策分野の委員が個々に協議いただく個別会の2つの開催方法で実施したいと考えております。 事務局といたしましては、全体会については議長及びもう一人の委員による2人の署名、個別会についてはそれぞれの施策担当委員一人が会議録の署名人となることを想定しておりました。
徳永会長	ただ今、事務局から説明がありましたが、会議録署名人は全体会については議長ともう一人の委員の2人の署名、個別会については担当委員しか分からないので、その委員一人が署名するということでしょうか。
委員	【はいの声】
徳永会長	それでは、本日の会議は全体会となりますので、議長である私と前回川島委員まで署名を行いましたので、名簿順で佐々木委員に会議録の署名人をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。
佐々木副会長	【はいの声】
徳永会長	続いて、「(2) 政策評価の取組概要」について、事務局から説明いたします。
事務局（工藤主事）	それでは、事務局より、御説明させていただきます。 【資料3～6に基づいて説明】

徳永会長	ただ今「(2) 政策評価の取組概要について」事務局から説明がありました。 先ほどの諮問内容が第2次美里町総合計画・美里町総合戦略に掲げる重点実施施策及び地方創生関連事業について、意見を求めるという趣旨であり、評価方法や割り当てについて説明がありました。 評価の流れにつきましては、例年同様となっておりますが、名古屋委員につきましては、前任の桂委員の分野を引き継ぐという形になると思います。 また、評価の目安としてK P Iの達成度がありますが、単純にK P Iが達成していないから良くないという評価ではなく、施策の背景にどのような状況があるのか、より効果的に施策を実施していくためにはどういう方向性に進んでいくべきか等、より広い視点で評価を行ってください。 第2次美里町総合計画・美里町総合戦略への移行に伴って、大きく変化していることはございますか。
事務局（工藤主事）	施策内容については、前計画を踏襲しているものが多く、大きな変化はございませんが、政策・施策を再編成したことに伴い、政策番号及び施策番号は変更となっておりますので、御注意いただければと思います。
徳永会長	ありがとうございます。 政策評価の方法につきましては、昨年度の評価報告書を参考に行っていただければ良いと思いますので、後ほど、昨年度の評価報告書をいただきたいと思います。
事務局（工藤）	了解いたしました。
徳永会長	他に質疑等ございますか。
佐々木委員	評価報告書の提出の順番ですが、何年か前までは、地方創生関連事業の評価報告書を先に提出するように指示がありましたが、令和4年度は何か指示等はございますか。
事務局（工藤主事）	令和4年度については、評価報告書の提出の順番等は特にございません。各担当課と調整の上、早く終了した方から提出していただいても結構ですし、同時提出でも構いません。
徳永会長	他に質疑等ございますか。
徳永会長	質疑等なしと認めます。 それでは、つづきまして、「(3) 次回の会議開催について」事務局から、説明願います。
事務局（工藤主事）	本委員会の開催は、本日も含めて全体会2回、個別会は1施策につき、1から2回の会議開催を想定し、9月中の答申を想定しております。なお、必要に応じて回数を増やすことも可能ですので、その都度御相談いただければと思います。 【資料7～8に基づき説明】
徳永会長	事務局より説明がありましたが、次回の会議の日程、全体会の日程です。いかがい

	たしましょうか。 【日程調整】 ※第2回全体会 令和4年9月20日（火）午前10時 それでは、次回の会議は、令和4年9月20日（火）の午前10時から、場所は宮城大学の大和キャンパスといたします。 つづきまして、「(4) その他」でございますが、事務局から何かございますか。
事務局（高橋課長）	最後に一点だけ補足させていただきます。資料6についてです。 先ほど事務局から説明いたしましたとおり、一番最後のページにSDGsに関連するシートを追加しております。こちらを追加した背景を御説明させていただきますと、第2次美里町総合計画・美里町総合戦略において町の政策を推進することがSDGsの推進に繋がるものとして、政策ごとに関連するSDGs17のゴールを記載しております。しかし、我々も含め政策・施策を実施していく職員がまだSDGsに対する理解が追いついていないような状況でしたので、自分が担当している政策・施策がSDGs17のゴールにどのようなつながっているかを対外的に説明できるように目標（ゴール）と施策の関連性や目標（ゴール）を達成するための指標について記載させております。委員の皆様方には、このSDGs関連シートも評価の対象としていただき、専門的な視点から助言等をいただければと思っておりましたので、よろしくお願いいたします。
徳永会長	SDGsにつきましては、国から評価の対象とするよう通知等があったのですか。
事務局（高橋課長）	国から通知等があったということではなく、第2次美里町総合計画・美里町総合戦略に記載されている以上、町として、SDGsに取り組んでいかなければならないと考えており、SDGsに取り組むということは、まず、SDGsを理解し、自分たちがどのように関わっているかを意識するところから始める必要があることから、追加させていただきました。
徳永会長	そもそも第2次美里町総合計画・美里町総合戦略策定時においても一番最後にSDGs関連を追加したような記憶があります。
事務局（高橋課長）	徳永会長御指摘のとおり、第2次美里町総合計画・美里町総合戦略策定時においても一番最後に追加した項目でございましたので、策定段階において具体的な方向性は示せておりませんでした。 そのため、今回、「町の政策・施策の推進イコールSDGsの推進」という方向性のもと、まずは職員全体のSDGsに対する理解や施策のとの関連付けから行っていきたいと考えておりました。
徳永会長	分かりました。 他に質疑等ございますか。
委員	【なしの声】
会長	質問等なしと認めます。

	それでは、長時間にわたり、大変お疲れさまでございました。本日予定の議事的一切を終了いたしました。 委員は、それぞれ担当する施策ごとに担当課と調整して個別会を開催いただくようお願いします。 それでは、事務局へ進行をお戻しいたします。
事務局（高橋課長）	ありがとうございました。 繰り返しになりますが、個別会の調整につきましては、担当課から委員の皆様にご連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。 それでは、以上をもちまして、令和4年度第1回美里町政策推進・評価委員会を終了いたします。お疲れ様でございました。

【午後3時20分】閉会